

労働力調査（基本集計）

平成24年7月分（速報）

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6277万人。前年同月に比べ9万人の減少。8か月連続の減少
- ・雇用者数は5497万人。前年同月に比べ33万人の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「卸売業、小売業」、「農業、林業」などが減少、「医療、福祉」などが増加

【就業率】

- ・就業率は56.6%。前年同月に比べ0.1ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は288万人。前年同月に比べ24万人の減少。26か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先都合」が14万人の減少。「自己都合」が11万人の減少

【完全失業率】

- ・完全失業率（季節調整値）は4.3%。前月と同率

【非労働力人口】

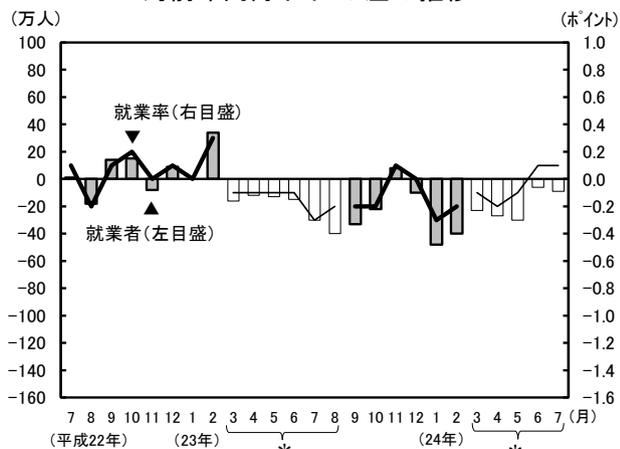
- ・非労働力人口は4530万人。前年同月に比べ15万人の増加。17か月連続の増加

原 数 値	実 数 (万人, %)	対前年同月増減 注) (万人, ポイント)			
		7月	6月	5月	4月
就業者	6277	<-9>	<-6>	<-30>	<-27>
雇用者	5497	<33>	<4>	<-37>	<-15>
自営業主・家族従業者	758	<-39>	<-8>	<7>	<-12>
（農業、林業	241	<-13>	<-6>	<-2>	<-3>
建設業	501	<-3>	<7>	<1>	<20>
（製造業	1034	<-8>	<-9>	<-17>	<-23>
情報通信業	182	<-8>	<-7>	<-2>	<8>
運輸業、郵便業	329	<-11>	<-10>	<-17>	<-19>
卸売業、小売業	1033	<-36>	<-34>	<-8>	<-30>
別 学術研究、専門・技術サービス業	208	<0>	<0>	<-9>	<-10>
就業 宿泊業、飲食サービス業	377	<0>	<-1>	<-13>	<-2>
生活関連サービス業、娯楽業	249	<-2>	<0>	<-6>	<-9>
教育、学習支援業	282	<9>	<10>	<3>	<-1>
医療、福祉	713	<50>	<31>	<18>	<35>
サービス業(他に分類されないもの)	467	<15>	<-4>	<0>	<8>
就業率	56.6	<0.1>	<0.1>	<-0.1>	<-0.2>
うち15～64歳	70.7	<0.7>	<0.5>	<0.3>	<0.3>
完全失業者	288	<-24>	<-26>	<-17>	<-14>
男	176	<-17>	<-16>	<-18>	<-13>
女	112	<-7>	<-11>	<2>	<0>
（定年又は雇用契約の満了	28	<-3>	<0>	<1>	<-1>
求 勤め先都合	72	<-14>	<-11>	<-12>	<-14>
職 自己都合	104	<-11>	<-4>	<-2>	<6>
理 学卒未就職	18	<1>	<0>	<0>	<0>
由 新たに収入が必要	36	<0>	<-5>	<1>	<-2>
別 その他	24	<2>	<-3>	<-3>	<-4>
非労働力人口	4530	<15>	<12>	<21>	<23>

季節調整値	実 数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		7月	6月	5月	4月
完全失業率	4.3	0.0	-0.1	-0.2	0.1
男	4.5	0.0	0.0	-0.3	-0.1
女	4.1	0.1	-0.3	0.1	0.1

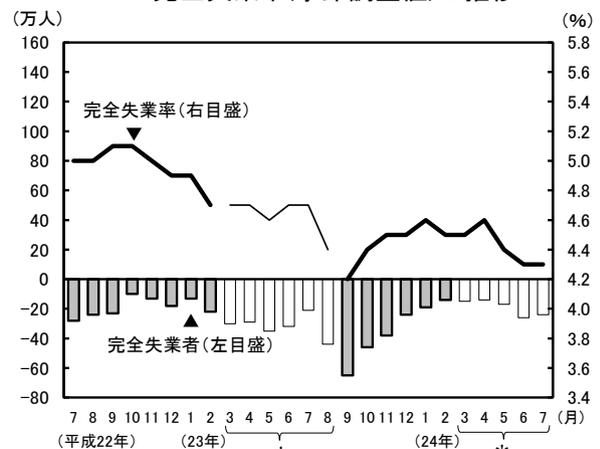
注) <>内の対前年同月増減は、前年同月の補完推計値を用いて計算した参考値です。また、24年各月の対前年同月増減は、平成22年国勢調査結果を基準とする推計人口で遡及集計した数値と比較しています（比率を除く。）。

図1 就業者の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移



* 平成23年3～8月及び24年3月以降は、補完推計値を用いて計算した参考値

図2 完全失業者の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



* 平成23年3～8月及び24年3月以降の完全失業者は、補完推計値を用いて計算した参考値。23年3～8月の完全失業率は、補完推計値を用いた参考値

◎ 平成24年3月分結果から前年同月比較等の際に23年3～8月の補完推計値を参考値として用いています。

I 就業状態別人口

- ・前年同月に比べ、労働力人口は35万人(0.5%)の減少、非労働力人口は15万人(0.3%)の増加
- ・15～64歳の労働力人口は41万人(0.7%)の減少、非労働力人口は68万人(3.2%)の減少
- ・65歳以上の労働力人口は8万人(1.3%)の増加、非労働力人口は83万人(3.5%)の増加

表1 就業状態別人口

(万人, %, ポイント)

平成24年 7月	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
15歳以上人口	11098	-17	5355	-9	5743	-8
労働力人口	6565	<-35>	3792	<-37>	2773	<4>
就業者	6277	<-9>	3617	<-20>	2661	<11>
完全失業者	288	<-24>	176	<-17>	112	<-7>
非労働力人口	4530	<15>	1561	<29>	2969	<-14>
労働力人口比率	59.2	<-0.1>	70.8	<-0.4>	48.3	<0.1>
就業率	56.6	<0.1>	67.5	<-0.2>	46.3	<0.2>
15～64歳人口(生産年齢人口)	8040	-112	4048	-54	3993	-57
労働力人口	5962	<-41>	3420	<-43>	2541	<-2>
就業者	5685	<-18>	3254	<-23>	2431	<6>
完全失業者	277	<-23>	166	<-18>	110	<-8>
非労働力人口	2076	<-68>	626	<-12>	1450	<-57>
労働力人口比率	74.2	<0.5>	84.5	<0.2>	63.6	<0.7>
就業率	70.7	<0.7>	80.4	<0.6>	60.9	<0.9>
65歳以上人口	3057	94	1307	45	1750	49
労働力人口	604	<8>	372	<3>	232	<5>
就業者	592	<8>	363	<5>	230	<5>
完全失業者	11	<0>	9	<-1>	2	<0>
非労働力人口	2454	<83>	935	<40>	1519	<43>
労働力人口比率	19.8	<-0.3>	28.5	<-0.6>	13.3	<0.0>
就業率	19.4	<-0.3>	27.8	<-0.5>	13.1	<-0.1>

注) <>内の対前年同月増減は、補完推計値を用いて計算した参考値

II 就業者の動向

1 就業者数

- ・就業者数は6277万人。前年同月に比べ9万人(0.1%)の減少。8か月連続の減少。男性は20万人の減少、女性は11万人の増加

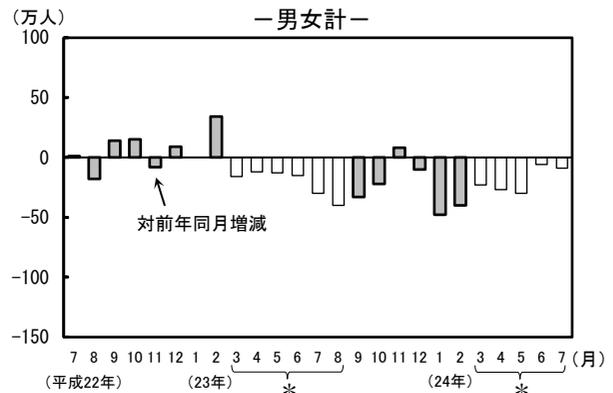
表2 男女別就業者

(万人)

平成24年 7月	実数	対前年 同月増減
就業者	6277	<-9>
男	3617	<-20>
女	2661	<11>

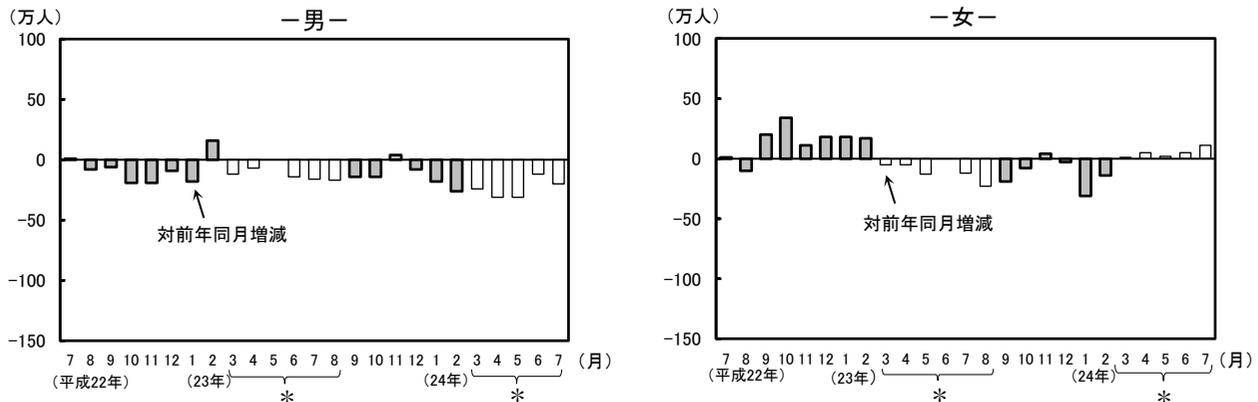
注) 対前年同月増減は、補完推計値を用いて計算した参考値

図3-1 就業者の推移(男女計)



* 平成23年3～8月及び24年3月以降は、補完推計値を用いて計算した参考値

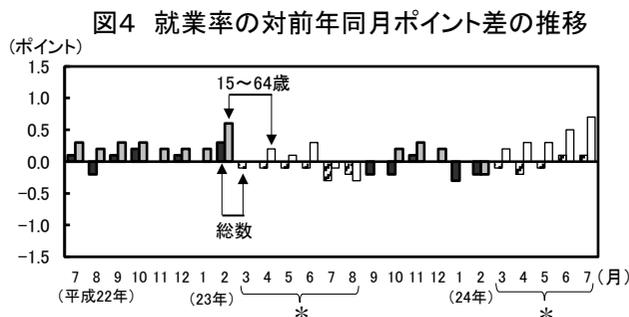
図3-2 就業者の推移(男女別)



* 平成23年3～8月及び24年3月以降は、補完推計値を用いて計算した参考値

2 就業率

- ・就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は56.6%。前年同月に比べ0.1ポイントの上昇。
2か月連続の上昇
- ・15～64歳の就業率は70.7%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇。
男性は80.4%。0.6ポイントの上昇。
女性は60.9%。0.9ポイントの上昇



*平成23年3～8月及び24年3月以降は、補完推計値を用いて計算した参考値

3 従業上の地位

- ・雇業者数は5497万人。前年同月に比べ33万人(0.6%)の増加。2か月連続の増加。
男性は3136万人。3万人の減少。
女性は2360万人。36万人の増加
- ・自営業主・家族従業者数は758万人。前年同月に比べ39万人の減少

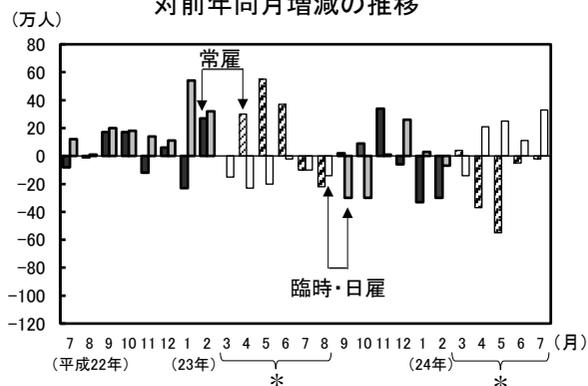
表3 従業上の地位別就業者

平成24年 7月	(万人)	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6277	<-9>
雇業者	5497	<33>
男	3136	<-3>
女	2360	<36>
うち非農林業雇業者	5436	<28>
自営業主・家族従業者	758	<-39>

注) 対前年同月増減は、補完推計値を用いて計算した参考値

- ・非農林業雇業者数及び対前年同月増減
非農林業雇業者 … 5436万人と、28万人(0.5%)増加。
2か月連続の増加
常 雇 … 4674万人と、2万人(0.0%)減少。
4か月連続の減少
臨時雇 … 662万人と、36万人(5.8%)増加。
4か月連続の増加
日 雇 … 100万人と、3万人(2.9%)減少。
3か月ぶりの減少

図5 非農林業雇業者の従業上の地位別対前年同月増減の推移



*平成23年3～8月及び24年3月以降は、補完推計値を用いて計算した参考値

4 従業者規模

- ・企業の従業者規模別非農林業雇業者数及び対前年同月増減
1～29人規模 …………… 1566万人と、40万人(2.5%)減少。8か月連続の減少
30～499人規模 …………… 1860万人と、30万人(1.6%)増加。13か月ぶりの増加
500人以上規模 …………… 1474万人と、17万人(1.2%)増加。5か月連続の増加

5 産業

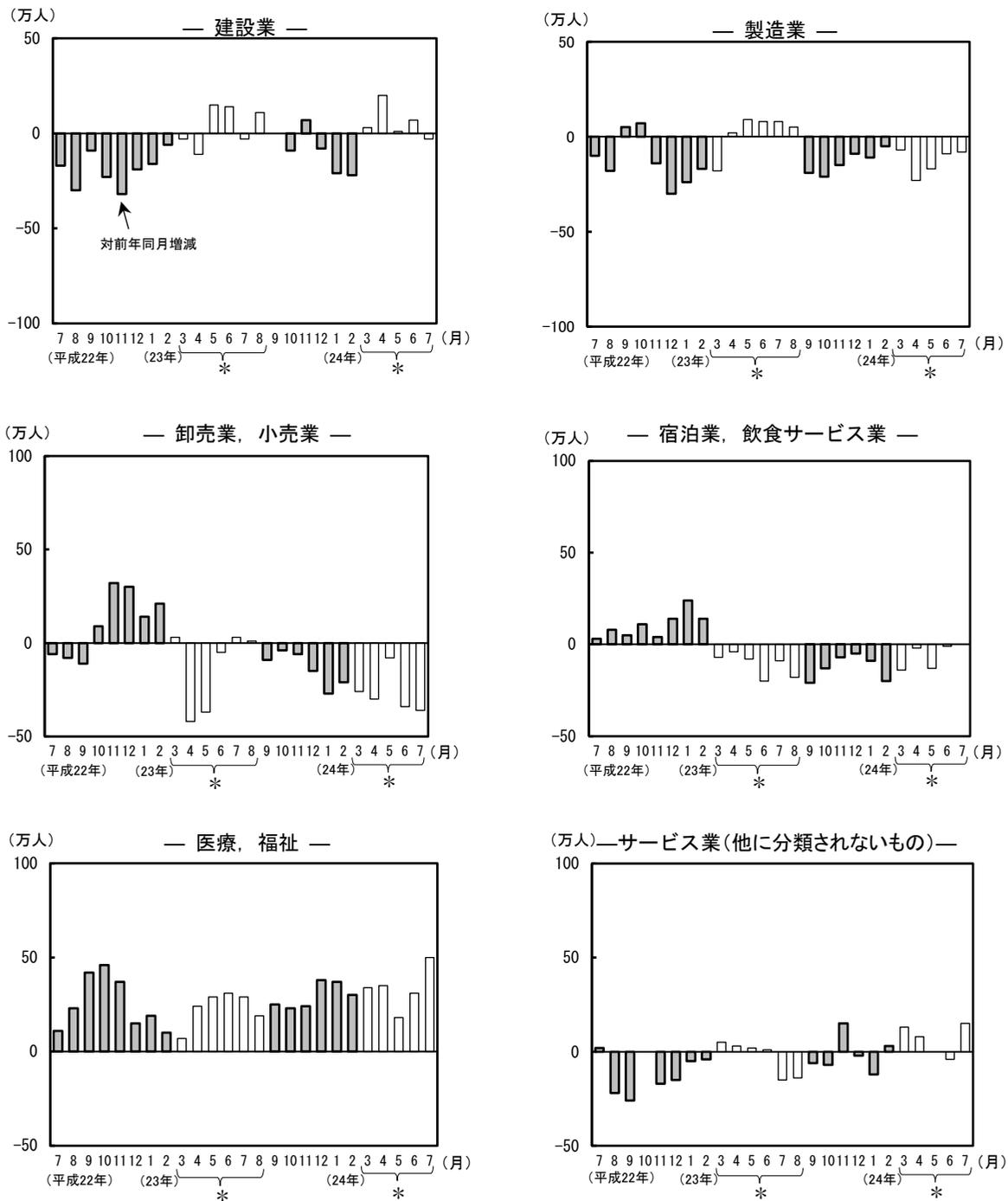
表4 主な産業別就業者・雇用者

平成24年 7月		農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)	うち 職業 紹介・労働者 派遣業
就業者	実数	241	6036	501	1034	182	329	1033	159	117	208	377	249	282	713	467	93
	対前年同月 増減	<-13>	<5>	<-3>	<-8>	<-8>	<-11>	<-36>	<-12>	<6>	<0>	<0>	<-2>	<9>	<50>	<15>	<-1>
	対前年同月 増減率(%)	<-5.1>	<0.1>	<-0.6>	<-0.8>	<-4.2>	<-3.2>	<-3.4>	<-7.0>	<5.4>	<0.0>	<0.0>	<-0.8>	<3.3>	<7.5>	<3.3>	<-1.1>
雇用者	実数	60	5436	410	978	173	313	934	154	104	158	312	189	254	679	425	93
	対前年同月 増減	<4>	<28>	<1>	<-11>	<-11>	<-9>	<-22>	<-13>	<8>	<1>	<6>	<1>	<8>	<43>	<14>	<-2>
	対前年同月 増減率(%)	<7.1>	<0.5>	<0.2>	<-1.1>	<-6.0>	<-2.8>	<-2.3>	<-7.8>	<8.3>	<0.6>	<2.0>	<0.5>	<3.3>	<6.8>	<3.4>	<-2.1>

注) 1. 対前年同月増減及び対前年同月増減率は、補完推計値を用いて計算した参考値

2. 労働者派遣事業所の派遣社員については、派遣元事業所の産業について分類しており、派遣先の産業にかかわらず派遣元産業である「サービス業(他に分類されないもの)」の中の「職業紹介・労働者派遣業」に分類している。なお、派遣先の産業については調査していない。

図6 主な産業別就業者の推移



* 平成23年3～8月及び24年3月以降は、補完推計値を用いて計算した参考値

Ⅲ 完全失業者の動向

1 完全失業者数

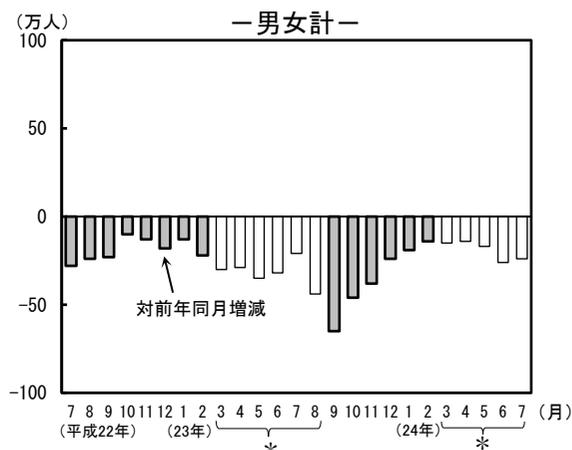
- ・完全失業者数は288万人。前年同月に比べ24万人(7.7%)の減少。26か月連続の減少
- ・男性は前年同月に比べ17万人の減少、女性は前年同月に比べ7万人の減少

表5 男女別完全失業者

(万人)		
平成24年 7月	実数	対前年同月増減
完全失業者	288	<-24>
男	176	<-17>
女	112	<-7>

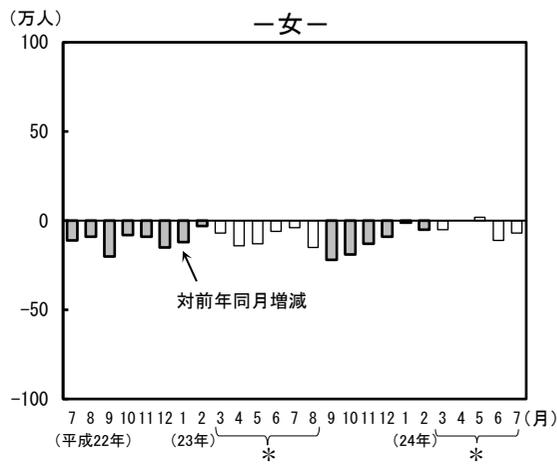
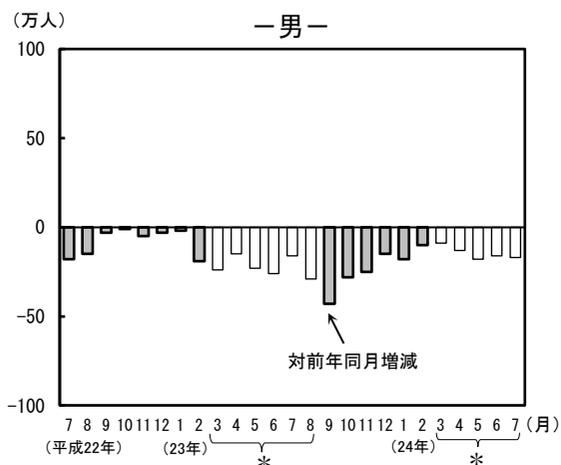
注) 対前年同月増減は、補完推計値を用いて計算した参考値

図7-1 完全失業者の推移(男女計)



* 平成23年3~8月及び24年3月以降は、補完推計値を用いて計算した参考値

図7-2 完全失業者の推移(男女別)

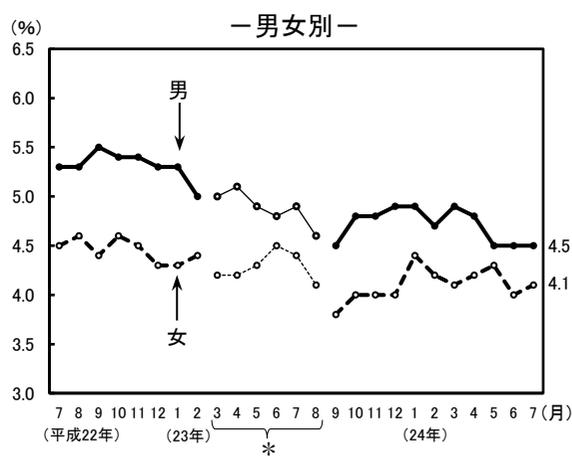
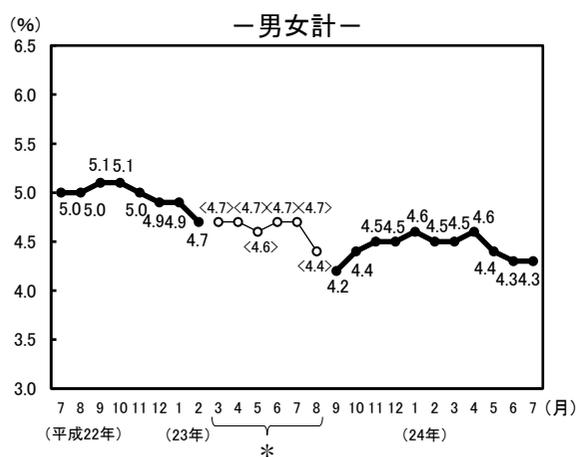


* 平成23年3~8月及び24年3月以降は、補完推計値を用いて計算した参考値

2 完全失業率【季節調整値】

- ・完全失業率(労働力人口に占める完全失業者の割合)は4.3%と、前月と同率
- ・男性は4.5%と、前月と同率。女性は4.1%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇

図8 完全失業率(季節調整値)の推移



* 平成23年3~8月は、補完推計値を用いた参考値

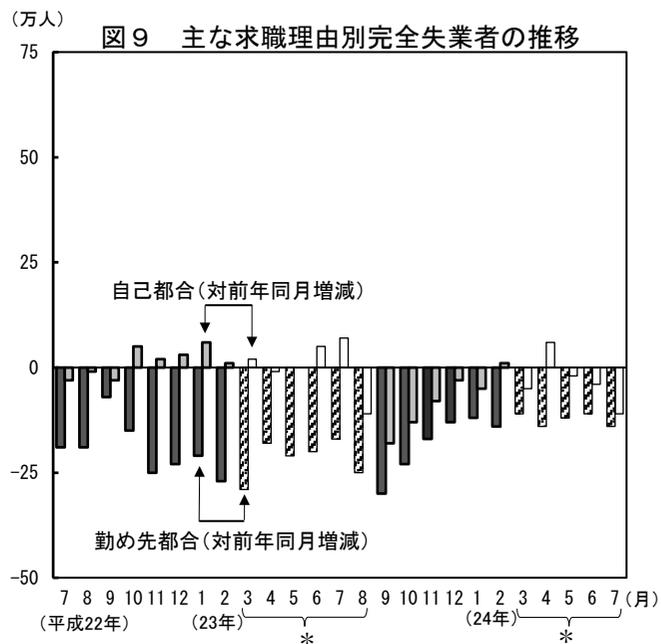
3 求職理由

- 完全失業者のうち、「勤め先都合」は72万人と、前年同月に比べ14万人の減少、「自己都合」は104万人と、11万人の減少

表6 求職理由別完全失業者

平成24年 7月	男女計	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	288	<-24>
定年又は雇用契約の満了	28	<-3>
勤め先都合	72	<-14>
自己都合	104	<-11>
学卒未就職	18	<1>
新たに収入が必要	36	<0>
その他	24	<2>

注) 対前年同月増減は、補完推計値を用いて計算した参考値



* 平成23年3～8月及び24年3月以降は、補完推計値を用いて計算した参考値

4 年齢階級別

- 男性は「15～24歳」を除く全ての年齢階級で、完全失業者数は前年同月に比べ減少
- 女性は「25～34歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の各年齢階級で、完全失業者数は前年同月に比べ減少

表7 年齢階級別完全失業者及び完全失業率(原数値)

平成24年 7月	男女計		男		女	
	完全失業者	完全失業率	完全失業者	完全失業率	完全失業者	完全失業率
	対前年 同月増減	対前年 同月増減	対前年 同月増減	対前年 同月増減	対前年 同月増減	対前年 同月増減
総数	288 <-24>	4.4 <-0.3>	176 <-17>	4.6 <-0.4>	112 <-7>	4.0 <-0.3>
15～24歳	45 <2>	8.3 <0.2>	25 <0>	9.2 <0.2>	20 <1>	7.5 <0.1>
25～34歳	67 <-13>	5.4 <-0.8>	44 <-3>	6.1 <-0.2>	23 <-8>	4.3 <-1.3>
35～44歳	67 <3>	4.3 <0.2>	36 <-2>	3.9 <-0.2>	32 <5>	4.9 <0.6>
45～54歳	49 <-6>	3.6 <-0.5>	28 <-2>	3.7 <-0.2>	21 <-2>	3.6 <-0.4>
55～64歳	48 <-10>	3.8 <-0.8>	34 <-9>	4.5 <-1.0>	14 <-2>	2.8 <-0.3>
65歳以上	11 <0>	1.8 <-0.1>	9 <-1>	2.4 <-0.3>	2 <0>	0.9 <0.0>
(再掲)55～59歳	20 <-5>	3.2 <-0.7>	13 <-5>	3.6 <-1.2>	7 <-1>	2.7 <-0.3>
(再掲)60～64歳	28 <-5>	4.5 <-0.8>	20 <-5>	5.2 <-1.3>	8 <1>	3.3 <0.4>

注) 対前年同月増減は、補完推計値を用いて計算した参考値

5 世帯主との続き柄別

- 完全失業者のうち、「世帯主」は64万人と、前年同月に比べ14万人の減少。27か月連続の減少

表8 世帯主との続き柄別完全失業者及び完全失業率(原数値)

平成24年 7月	完全失業者		完全失業率	
	対前年 同月増減	対前年 同月増減	対前年 同月増減	対前年 同月増減
総数	288 <-24>	4.4 <-0.3>		
2人以上の世帯	世帯主	64 <-14>	2.5 <-0.5>	
	世帯主の配偶者	38 <2>	2.7 <0.2>	
	その他の家族	140 <-4>	8.1 <-0.2>	
単身世帯	46 <-6>	5.7 <-0.7>		

注) 対前年同月増減は、補完推計値を用いて計算した参考値

《参考》季節調整値でみた結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6269万人。前月に比べ3万人(0.0%)の減少
- ・雇用人数は5512万人。前月に比べ4万人(0.1%)の減少

【完全失業者】

- ・完全失業者数は282万人。前月に比べ1万人(0.4%)の増加
- ・内訳をみると、「非自発的な離職による者」は前月に比べ5万人(4.9%)の減少。「自発的な離職による者」は9万人(8.5%)の減少

【完全失業率】

- ・完全失業率は4.3%。前月と同率

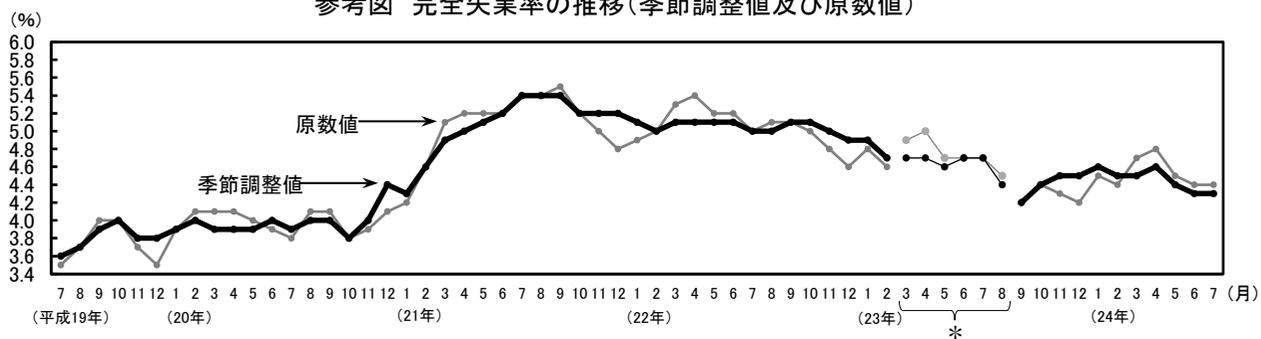
【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4543万人。前月に比べ5万人(0.1%)の増加

季節調整値	実数 (万人,%)	対前月増減 (万人,ポイント)			
		7月	6月	5月	4月
就業者	6269	-3	27	-10	-16
┌男	3617	-7	21	-2	-9
└女	2653	6	6	-9	-7
┌うち雇用人	5512	-4	44	-9	-5
完全失業者	282	1	-8	-10	2
┌男	170	1	-1	-13	-1
└女	112	1	-8	2	4
┌うち非自発的な離職による者 ^{注)}	98	-5	0	-2	2
┌うち自発的な離職による者	97	-9	3	-7	9
└うちその他の者 ^{注)}	65	12	-10	3	-9
完全失業率	4.3	0.0	-0.1	-0.2	0.1
┌男	4.5	0.0	0.0	-0.3	-0.1
└女	4.1	0.1	-0.3	0.1	0.1
非労働力人口	4543	5	-18	9	13
┌男	1569	11	-22	10	11
└女	2974	-7	3	1	2

注) 「非自発的な離職による者」は「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「その他の者」は「新たに収入が必要」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

参考図 完全失業率の推移(季節調整値及び原数値)



*平成23年3～8月は、補完推計値を用いた参考値